

やまなし 県議会 だより

二月定例会の概要

県議会は、令和七年二月定例会を二月十三日から三月二十一日までの三十七日間の日程で開催しました。

開会日には、長崎幸太郎知事が総額五千百十五億四千三百六十九万九千円の令和七年度一般会計当初予算案などを提出しました。提案理由説明で知事は、物価高騰対策について、「これまでと同様に三つの原則に基づいて実

施する」として「第一に支援の持続可能性の観点から、価格差の補填ではなく、県民の所得向上・底上げにつながる支援に集中する。第二に、オール山梨で効果的な対策を実施するため、市町村と役割を分担し、住民生活に身近な市町村は生活者支援に、県は事業者支援にそれぞれ重点を置く。第三に、県の支援は後々まで効果が積み上がる『積み上げ型』を目指し、企業の経営基盤と県民の生活基盤の双方の強化を進め、明日を切り開く基



長崎知事に「多様な学びの場の提供に関する政策提言」を手交
(左から臼井友基副議長、渡辺淳也議長、長崎幸太郎知事、望月勝委員長、降旗友宏教育長(当時))

礎体力の向上を基本とする」との考えを示しました。

富士山の保全に係る取組については、「登山規制の導入が、弾丸登山や救急搬送の減少など大きな効果を発揮し、国内外から高い評価を得ている」とした上で、「登山ゲートの閉鎖時間を二時間前倒すとともに、登山に必要な装備の確認と遵守事項を誓約させる機能を通行予約システムに追加し、安全対策をさらに強化する」と述べました。

また、富士トラムについては、「富士山における運行ルートや事業全体の採算性などの検討を迅速に行っていく」と述べました。知事の説明を受けて二月十九日、二十日、二十一日及び二十五日の四日間、代表・一般質問を行いました(詳細は二面)。

二月二十五日には、令和七年度一般会計当初予算案などを審査する予算特別委員会を設置しました。

総務、教育厚生、農政産業観光及び土木森林環境の四常任委員会は二月二十八日に、令和六年度一般会計補正予算案等を審査し、三月五日から七日まで、予算特別委員長から調査依頼があった議案や付託案件、所管事項の審査を行いました(詳細は三面)。

三月四日の本会議では、今年の夏山シーズンに向けて富士山の吉田口登山道で徴収する通行料を現行の二千円から四千円に引き上げる条例改正や、物価高騰対策費などを盛り込んだ総額四百七十八億三千七百七十五万七千円の令和六年度一般会計補正予算案など二十五案件を可決しました。

議員発議による政策提言を可決

三月二十一日、議員発議による「多様な学びの場の提供に関する政策提言」を本会議で可決したこと、正副議長と政策提言案作成委員会の委員長が知事に提言書を手交し、政策への十分な反映を求めました。

なお、政策提言の内容については、県議会のホームページで紹介しておりますのでご覧ください。

さらなる議会改革の取組に尽力

第百三十四代

山梨県議会議長

渡辺淳也

このたび、二月定例会におきまして、議員各位の御推挙により、第百三十四代議長に就任いたしました。このことは、私にとりまして身に余る光栄であり、身の引き締まる思いであります。

県議会では、これまでも改革の取組に努め、歩みを着実に進めてまいりました。県議会の良き伝統は守りつつも、改革の流れを継続し、県民の安全・安心の確保、県民生活の強靱化を目指してまいります。

地方議会の現状は、議員のなり手不足や性別・年齢面で偏った状況にあります。これからの課題を解決するには、議員の活動内容のさらなる充実や、多様な人材が議会に参画しやすくなるような環境整備、情報公開の充実などに

取り組むことが重要と考えております。

そのため、県民、特に女性との意見交換や若年層との交流の場の創出、DXの活用やオンライン手続の充実といったデジタル化の推進に加え、リニューアブルな県議会ホームページを活用した情報発信のさらなる充実強化を図り、開かれた議会の取組を一層推進してまいります。

今後も、様々な政策課題に対し、公平公正かつ円滑な議会運営に努め、自由闊達な議論を交わし、二元代表制の二翼を担う議会としての役割をしっかりと果たしてまいりたいと考えておりますので、県民の皆様には、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

渡辺淳也議長略歴

平成二十七年四月県議会議員初当選、以来三期連続当選
県議会総務委員長、教育厚生委員長、農政産業観光委員長、県監査委員を歴任
富士吉田市下吉田二二五八 四十六歳



2月定例会では、2月19日、20日、21日及び25日の4日間にわたり、代表、一般各質問を行いました。各議員の質問項目は次のとおりです。

代表質問

- 令和七年度当初予算編成
富士トラム構想の推進と県内交通ネットワークの整備
県土強靱化に向けた社会資本整備の取り組み
県内企業の人材確保に対する支援
能登半島地震の検証を踏まえた取り組み
介護人材の確保・定着
児童養護施設などの社会的養護のケアから離れた子どもへの支援
物価高騰下における林業事業者等に対する支援
物流基盤の強化
新時代の観光業を支える人材の育成
美酒・美食王国やまなしの確立
本県の農業振興
知的障害特別支援学校の教室不足への対応
令和七年度、六十七年ぶりに本県で催される日本学校農業クラブ全国大会に向けた取り組み
北方領土等領土問題と学習指導要領

自由民主党・開の国 山田 一功



- 富士五湖自然首都圏フォーラムの来年度の取り組み
富士北麓地域の更なる振興
県職員への地域貢献活動応援制度
重度障害者の支援体制の強化
中高生の居場所づくりの推進
恩賜県有財産の売り払い
砂利採取業で発生する汚泥の有効活用に向けた取り組み
スタートアップ支援センターを活かした取り組み
畜産農家への支援
富士五湖における環境対策
子どもの体力向上や運動習慣づくりへの取り組み

自由民主党新緑の会 流石 恭史



自由民主党 政風やまなし 久嶋 成美



- 大規模災害に備えた受援体制
道の駅を活用した地域の活性化
官民連携の推進による地域課題の解決
ふるさと納税の更なる推進
物価高騰で影響を受ける医療・福祉現場への支援
子どもの健やかな育ちへの支援
林業従事者の確保・育成
プラスチックごみの発生抑制への取り組み
生物多様性に富んだ自然共生社会の推進
第五十一回信玄祭りの開催
スマート農業の推進
大月・都留・西桂を結ぶ道路ネットワークの強化
信号灯のLED化事業の推進

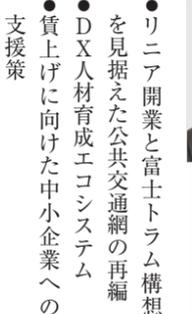
未来やまなし 笠井 辰生



- 人口減少危機に対する市町村の取り組みへの支援強化
民間企業における障害者雇用の促進
手話言語の普及推進
難病の子どもたちへの支援
認知症施策推進計画
災害ボランティアなどの災害対応力の強化
地球温暖化対策
二ホンジカの捕獲対策
地場産業の振興に向けた支援
新規就農者の確保と定着
第八十一回国民スポーツ大会冬季大会の開催
県道市川三郷富士川線の青洲高校周辺の道路整備
学びの多様化学校
点検商法に対する県警察の取り組み

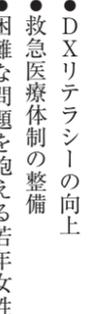
一般質問

河西 敏郎 (自由民主党・開の国)



- リニア開業と富士トラム構想
を見据えた公共交通網の再編
DX人材育成エコシステム
賃上げに向けた中小企業への支援策
認知機能の低下を予防するための対策
結婚や子育てへの希望を育み
叶えるための若者の支援
凶悪犯罪の認知・検挙状況と
検挙に向けた取り組み

小沢 栄一 (自由民主党 新緑の会)



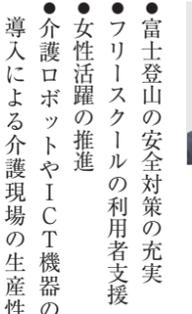
- DXリテラシーの向上
救急医療体制の整備
困難な問題を抱える若年女性
への支援の強化
本県プロウの更なる振興
道路標示の計画的な補修整備
状況
韮崎市内の河川における伐木・
浚渫の取り組み

藤本 好彦 (自由民主党・開の国)



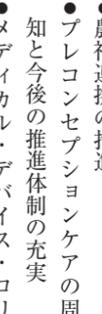
- 農林業センサス統計調査員の
支援
外国人住民及び外国人観光客
の防災に係る取り組み
ネパールとの友好関係の深化
県庁における難病患者の継続
した就労と定着に向けた支援
南アルプス林道への新しい交
通手段の導入可能性
水田農業の推進と高等学校に
おける米づくり支援
県道富士川南アルプス線東南
湖地内の歩道整備

渡辺 大喜 (自由民主党 新緑の会)



- 富士登山の安全対策の充実
フリースクールの利用者支援
女性活躍の推進
介護ロボットやICT機器の
導入による介護現場の生産性
向上の取り組み
産後のメンタルヘルス対策
中小企業へのきめ細かな支援

石原 政信 (自由民主党・開の国)



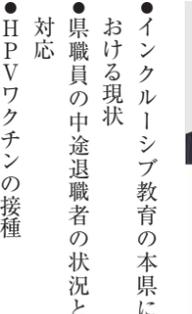
- ケアライ支援
学齢期の歯科口腔保健対策
農福連携の推進
プレコンセプションケアの周
知と今後の推進体制の充実
メデイカル・デバイス・コリ
ドー構想の更なる推進
公立小中学校における教員の
確保

寺田 義彦 (自由民主党 政風やまなし)



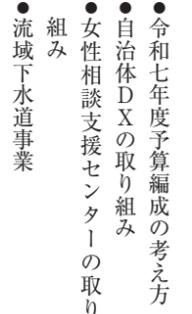
- 組織再編
林野火災における県の対応
人権問題への理解促進に向け
た取り組み
いじめ対策
浄化槽の法定検査受検率向上
への対応
先端技術を活用した交通渋滞
対策
物価高騰対策
医療・介護・福祉分野の支援

飯島 修 (リベラル山梨)



- インクルーシブ教育の本県に
おける現状
県職員の中途退職者の状況と
対応
HPVワクチンの接種
やまなしフードダイバーシ
ティ認証制度
富士トラム

志村 直毅 (やまなし県民会議)



- 令和七年度予算編成の考え方
自治体DXの取り組み
女性相談支援センターの取り
組み
流域下水道事業
日本遺産「星降る中部高地の縄
文世界」を活かした取り組み
県立高校入試
県の広報事業

その他の議案を
含めた議員別
の賛否はホーム
ページでご覧い
ただけます。
QRコード

議案に対する各会派の賛否 (起立採決分)

Table with columns for bill name, date, and voting results for various parties (Liberal, New Green, etc.).

可決・同意された主な議案
令和七年度山梨県一般会計予算
令和七年度山梨県恩賜県有財産特別会計予算
令和七年度山梨県営電気事業会計予算
令和七年度山梨県営温泉水事業会計予算
令和七年度山梨県営地域振興事業会計予算
令和七年度山梨県流域下水道事業会計予算
令和六年度山梨県一般会計補正予算(第1号)
令和六年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条
例の整理等に関する条例制定の件
山梨県一時保護施設に関する基準を定める条例制定
の件
山梨県立スタートアップ支援センター設置及び管理
条例制定の件
山梨県雨水貯留浸透施設等の標識の設置に関する条
例制定の件
山梨県都市の低炭素化の促進に関する法律関係手続
料条例制定の件
山梨県副知事の選任について同意を求めるの件
山梨県教育委員会教育長の任命について同意を求め
るの件
山梨県教育委員会委員の任命について同意を求め
るの件
山梨県監査委員の選任について同意を求めるの件
山梨県議会会議規則改正の件
山梨県議会委員会条例改正の件
山梨県の豊かな農業と農村を守る条例制定の件
多様な学びの場の提供に関する政策提言
東京一極集中の是正に向けた技術的な改善策を求め
る意見書

委員会レポート

総務委員会

委員長 伊藤 毅



不登校児童生徒家庭環境実態調査費

問 行き届いた調査を行うためには教育委員会や学校との連携が必要不可欠であるが、どのように連携を図っていくのか。また、この調査結果をどのように活用し、具体的な支援につなげていくのか。

答 昨年十月に県教育委員会が公表した令和五年度不登校児童・生徒の数は二千八百八十九名であるが、こうした不登校児童・生徒の家庭の様子は各学校で把握している。このため、教育委員会と連携し、学校を通じて調査票等のアンケートを送ること等を想定している。この実態調査の結果をスクールソーシャルワーカーの養成・増員等の検討に活用するほか、不登校児童・生徒及びその家庭が社会的つながりを回復させるために、どのような支援ができるのか検討していきたい。

【その他の主な質問事項】
・ 闇バイト応募者等保護対策費等
・ わくわく地方生活実現事業費
・ 戦略的広報推進事業費
・ 広域的公共交通ネットワーク再編事業費
・ 富士山観光エコシステム整備推進事業費
・ 働き方改革に向けたICT環境整備事業
・ 新たな消防団の在り方検討事業費

難病の子どもの未来支援事業費

問 看護人派遣事業を開始する背景は何か。また、県民が看護人の派遣を依頼するための窓口については、どのように周知するのか。

答 看護人派遣事業は、小児慢性特定疾病児が利用している訪問看護ステーションから看護人を派遣する事業である。この事業を計画した背景には、令和五年度に実施した実態調査において、在宅で医療的ケアを行っている保護者の方からの一時的な休息が欲しいという希望や、保護者が体調不良のときに子供に十分なケアを行うことが困難である、さらに、兄弟の学校行事などにも参加したいとの声など

があり、看護人派遣の必要性が高いと感じたため、今回事業化に至った。
看護人の派遣を依頼する窓口の周知については、小児慢性特定疾病の医療費受給申請の窓口である、県内の保健所を通じて、本事業の対象となる疾病児の保護者に直接、周知するとともに、訪問看護ステーションや、主治医、福祉サービス利用事業所にも、本事業の周知を行っている。

【その他の主な質問事項】
・ 手話言語理解促進事業費
・ 妊産婦のメンタルヘルスネットワーク構築事業費
・ 子どもの個性を伸ばす未来支援事業費
・ キャリア形成支援推進事業費

教育厚生委員会

委員長 笠井 辰生



農政産業観光委員会

委員長 長澤 健



やまなしカーボンフリー農業モデル事業費

問 水素加温機と有機薄膜太陽電池を農業用ハウスに導入する実証試験を行うとのことだが、この技術が確立し普及した場合、どの程度の脱炭素効果が見込まれるのか。また、この取組はどのようなメリットをもたらすのか。

答 本県の果樹や野菜の農業用ハウスで使用する加温機が今現実化する水素加温機に置き換わった場合、現時点での試算では、年間約二七万トンの二酸化炭素の削減が見込まれる。また、有機薄膜太陽電池については、県下全ての農業用

ハウスに設置した場合、最大で年間約五・九億キロワットの発電が見込まれる。
この取組は、国際情勢により変動するエネルギー価格に左右されない農業経営の確立に寄与するとともに、水素加温機により生産された農産物は地球環境に良い商品として、こうした商品を積極的に選ぶ消費者のエシカル消費にもつながると考える。

【その他の主な質問事項】
・ 研究機関連携強化事業費
・ 美酒美果やまなしテロワール発信事業費
・ 山梨近代人物館移設事業費
・ 米倉山実証フィールド機能強化事業費

やまなしKAI TEKI住宅普及促進事業費

問 やまなしKAI TEKI住宅とは、どのような住宅か。また、住宅取得の支援内容とその効果は。

答 やまなしKAI TEKI住宅とは、本県の厳しい気候条件に合った快適で高性能な住宅ブランドのことであり、来年度、県独自の認証制度として立ち上げる。高い耐震性能と耐久性を有し、国が目指すZEHの水準よりも高い断熱性能や気密性能を求める仕様である。

電設備等を導入した場合の加算や子育て世帯への加算のほか、他部局の住宅取得支援補助金との併用が可能である。国の補助金も活用した場合、補助の総額は新築で最大三百二十万円、中古住宅で最大四百九十万円となる。
快適で高性能な住宅を広めることにより、脱炭素社会の実現や地域の防災力向上、将来的な空き家対策等にも寄与する。また、昨年度実施した人口減少危機対策基礎調査で、住まいの満足度が子供の数に影響することが確認できたため、人口減少対策にも有効と考えている。

【その他の主な質問事項】
・ ツキノワグマ生息数モニタリング調査費

土木森林環境委員会

委員長 桐原 正仁



常任委員会 県内調査

各常任委員会では、議会閉会中に、それぞれ所管する事項の審査の参考とするため、県内外での調査活動を行っています。今回は、令和七年一月及び二月に実施した各常任委員会の県内調査の主な状況についてご紹介いたします。なお、延期されていた総務、教育厚生及び土木森林環境の三常任委員会の県外調査を令和七年一月に実施しました。主な状況については、QRコードからご覧ください。

総務委員会



旭陽電気株式会社荏崎工場では、社内託児所の整備や育休取得の推進により、社員のウェルビーイング向上に寄与していることを確認しました。また、山梨災害ボランティア連絡会議の皆様との意見交換(写真)では、「災害時にボランティアが機能するためには、平時からの企業、NPO、民間ボランティア等との顔の見える関係づくりが重要だ」との意見を聞くことができました。

農政産業観光委員会



やまなしパラスポーツセンター(写真:甲府市)では、障害者が利用しやすい改修されており、共生社会の実現という目的に合致した施設であることを確認しました。また、株式会社ササキ(荏崎市)では、県の産業集積助成金の概要や、同社における新規事業への取組や生産管理体制の見直し、サステナビリティに関する取組などの事例を確認しました。

議会活動の紹介

教育厚生委員会



子どものこころサポートプラザ(甲府市)では、医療・心理・福祉・教育の4つの施設が一体となり、心のケアが必要な子供たちに対して、連携した支援を行っていることを確認しました。また、ハナモモホーム(写真:山梨市)では、障害のある人が自ら望む地域において、自立した生活を営んでおり、入所施設や精神科病院から地域生活への移行が行われていることを確認しました。

土木森林環境委員会



国道411号一瀬高橋2号トンネル建設工事現場(写真:甲州市)では、現道の急カーブや急勾配をトンネルにより解消することによって、通行が大幅に改善されることを確認しました。また、山梨県森林整備生産事業協同組合青年部の皆様との意見交換では、「生産性向上のため高性能林業機械を導入したいが、木材価格が低迷する中で高額な機械の導入は難しく、設備投資に課題がある」との意見を聞くことができました。

各常任委員会の委員の紹介 令和7年度の新たな委員会構成が決まりました。掲載は氏名、当選回数、所属党派、選挙区の順(令和7年4月現在)

●取り扱う事項
教育、福祉、感染症対策、保健衛生などに関すること



教育厚生委員会

(定数 9)

副委員長

委員長



寺田義彦①
自由民主党 政風やまなし 甲府市



卯月政人③
自由民主党 政風やまなし 大月市



福井太一①
えがお夢 北杜市



小沢栄一①
自由民主党新緑の会 韮崎市



渡辺淳也③
無所属 富士吉田市



白壁賢一⑤
自由民主党・開の国 南都留郡



浅川力三⑥
自由民主党・開の国 北杜市



土橋 亨⑤
未来やまなし 甲府市



長澤 健②
自由民主党新緑の会 西八代郡・南巨摩郡

●取り扱う事項
総合計画、県民生活、子育て政策、防災、財政、警察などに関すること



総務委員会

(定数10)

副委員長

委員長



藤本好彦②
自由民主党 政風やまなし 南アルプス市



望月 勝⑤
自由民主党 政風やまなし 西八代郡・南巨摩郡



飯島力男①
自由民主党 政風やまなし 山梨市



向山憲稔②
自由民主党 政風やまなし 甲府市



志村直毅②
やまなし県民会議 笛吹市



名取 泰①
日本共産党 南アルプス市



笠井辰生②
未来やまなし 西八代郡・南巨摩郡



渡辺大喜①
自由民主党新緑の会 富士吉田市



桐原正仁②
自由民主党新緑の会 甲州市

●取り扱う事項
道路、河川、住宅、林業、環境などに関すること



土木森林環境委員会

(定数 9)

副委員長

委員長



山田一功④
自由民主党 政風やまなし 甲斐市



河西敏郎⑤
自由民主党 政風やまなし 中央市



石原政信①
自由民主党 政風やまなし 中巨摩郡



大久保俊雄②
自由民主党 政風やまなし 笛吹市



飯島 修④
リベラル山梨 甲府市



菅野幹子①
日本共産党 甲府市



古屋雅夫③
未来やまなし 山梨市



望月大輔①
自由民主党新緑の会 甲府市



臼井友基②
自由民主党新緑の会 甲府市

●取り扱う事項
農水産業、産業、電気事業、観光、文化芸術、スポーツ振興などに関すること



農政産業観光委員会

(定数 9)

副委員長

委員長



宮本秀憲③
自由民主党 政風やまなし 甲府市



水岸富美男④
自由民主党 政風やまなし 都留市・西桂町



中村正仁①
自由民主党 政風やまなし 笛吹市



流石恭史②
自由民主党新緑の会 南都留郡



佐野弘仁②
公明党 甲府市



久保田松幸④
自由民主党・開の国 南アルプス市



清水喜美男③
未来やまなし 甲斐市



伊藤 毅①
自由民主党新緑の会 甲斐市



久嶋成美①
自由民主党 政風やまなし 上野原市・北都留郡

予算特別委員会

二月定例会の会期中、予算特別委員会(久保田松幸委員長)を五日間開催し、令和七年度当初予算案について審査を行いました。三月十七日及び十八日の総括審査では、県政の重要課題や主要施策などを中心に、各委員による活発な質疑が行われ、採決の結果、付託された全ての予算案について可決すべきものと決定されました。審査の経過及び結果について、三月二十一日の本会議で久保田委員長が報告しました。



予算特別委員会

委員長 久保田松幸

副委員長 桐原正仁

| | | |
|----|----|-----|
| 委員 | 浅川 | 力三 |
| | 飯島 | 力男 |
| | 石原 | 政信 |
| | 中村 | 正仁 |
| | 長澤 | 健 |
| | 伊藤 | 毅 |
| | 望月 | 大輔 |
| | 向山 | 憲稔 |
| | 久嶋 | 成美 |
| | 清水 | 喜美男 |
| 古屋 | 雅夫 | |
| 名取 | 泰 | |
| 佐野 | 弘仁 | |
| 福井 | 太一 | |

6月定例会の予定

6月定例会は次のとおり開催する予定です。常任委員会については分散開催を実施する予定ですので、ぜひ傍聴にお越しください。

| | |
|-------------------|----------------|
| 6月12日(木) 本会議(開会) | 6月23日(月) 常任委員会 |
| 17日(火) 本会議(質疑・質問) | 24日(火) 常任委員会 |
| 18日(水) 本会議(質疑・質問) | 25日(水) 常任委員会 |
| 19日(木) 本会議(質疑・質問) | 27日(金) 本会議(閉会) |
| 20日(金) 本会議(質疑・質問) | |

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

リニューアルしました!!

新しくなった県議会ホームページをご覧ください!

県民の皆様に使やすく、また県議会の活動を分かりやすく伝えるため、ホームページをリニューアルしました。多言語やスマートフォンにも対応しています。

また、本会議の会議録については、県議会ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、最寄りの各地域県民センター、お住まいの市町村議会事務局でもご覧いただけます。

山梨県議会 検索